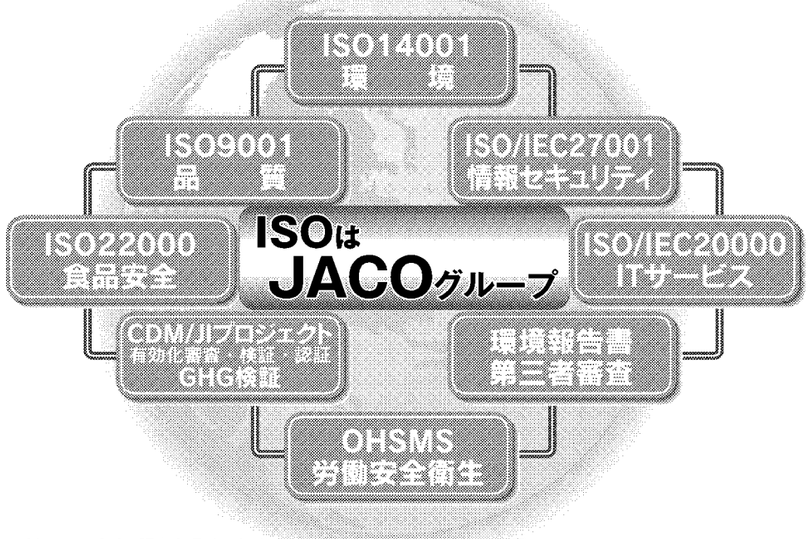
全てのお客様に満足を!

より早く、より簡素に、心をこめて

JACO

(株)日本環境認証機構(JACO)は、創業以来"お客様の経営に役立つ"質重視の審査をモットーとした「環境・品質・食品安全・労働安全衛生」など国内でも有数の総合ISO認証機関。昨年10月1日にグループ会社である(株)日本情報セキュリティー認証機構(JACO―IS)と合併し、情報セキュリティーを含めた複合マネジメントシステムのサービスをより充実。併せて昨年10月1日からDNVビジネス・アシュアランス・ジャパン(株)と資本提携しグローバル認証や高信頼性認証の各サービスをさらに充実させ提供しております。

また、グループ会社の(株)JACO CDMは、GHG(温室効果ガス)検証について国内外で豊富な審査実績を持ち、グループの経験豊富な審査員による同時/複合審査や排出量取引スキームのサービスを提供いたします。



JACOは、UKAS*1とJAB*2とJIPDEC*3の認定を受けており、ISO総合認証機関として環境、品質、食品安全並びに情報セキュリティー、ITサービスなどみなさまのISO認証と教育をお手伝いします。
JACO CDMでは、GHG検証や排出量取引スキームなどを承ります。

*1:英国の認定機関
*2:日本の認定機関　公益財団法人 日本適合性認定協会
*3:日本の認定機関　一般財団法人日本情報経済社会推進協会

株式会社 日本環境認証機構(JACO)　〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル　TEL:03-5572-1722
関西支社/名古屋営業所/金沢営業所/札幌営業所　東京営業グループ　0120-248152
株式会社 JACO CDM　〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル　TEL:03-5572-1753

ISOのこと、JACOのこと、くわしくは・・・http://www.jaco.co.jp/

daiwabo

おかげさまで創立70周年。70th ANNIVERSARY

不思議をカタチに。

ガラスや金属にも接着が可能。
miracle® fiber A
ポリオレフィン系異種接着繊維
約95℃の温度で溶融し、アルミ箔などの金属、ガラス及びセルロース繊維に対し優れた接着性を持ちます。
用途 医療用・食品包材、フィルター材料、建築資材等

もしもの時、備えがあれば安心。
miracle® fiber FG
ポリオレフィン系難燃繊維
ハロゲン系・リン系の難燃剤を使用しておらず、環境に優しく、接着性に優れた難燃繊維です。
■難燃試験
用途 エアフィルター、建築材料等

繊維自身が自然に生分解し、環境を美しく保護。
miracle® fiber KK
生分解繊維
■生分解テスト(腐葉土中12ヶ月後)
石油及び植物由来の生分解性樹脂を組み合せたバインダー繊維。分解速度が速く、熱収縮が小さい特性があります。
用途 農業・園芸資材、土木資材、家庭用雑貨等

高弾性が高く、幅広い温度で使用できるクッション性能。
miracle® fiber (CQ)V
ポリエステル/ポリオレフィン系熱接着性複合繊維
柔軟で曲げ回復性の大きい特殊ポリエステルを耐変型性・耐熱性に優れる特殊ポリオレフィンで被膜したクッション材用繊維。
■50%圧縮×8万回繰り返し後の繊維接着点
用途 クッション材
クッション材として使用される従来のウレタンフォームに比べ、(CQ)V不織布は、繊維構造物のため、通気性が非常に優れています。

ミラクル® ファイバー シリーズ
利便性やその快適性で私たちを魅了してきた繊維は、暮らしの隅々まで活躍の場を拡げています。
燃焼時に発生する有毒ガスを抑えるポリオレフィンを使用するなど、ダイワボウの技術が、様々なライフシーンをエコロジー環境へと変えていきます。

ダイワボウポリテック株式会社
TEL.06-6281-2414
http://www.daiwabo.co.jp/

被災地の復興に活用

モーターショーでも話題に

実証 活発化する スマートグリッド スマートコミュニティー

東日本大震災の被災地の復興に向けてスマートコミュニティーのFSを手がける企業もある。

建設技術研究所は岩手県釜石市の震災復興まちづくりにおけるスマートコミュニティーの導入および再生可能エネルギーの効率的利用に関する調査を開始した。

安藤建設は事業化の可能性を探るため福島県南相馬市で再生可能エネルギー導入マスタープラン構築事業に入っている。同社は10年3月から南相馬市に風力発電事業を中心とした再生可能エネルギーの導入提案を行っており、同年12月には国有林野と市有地である南相馬市グリーンパークで風況観測を実施していた。また東日本大震災の発生を受け、震災からの復興を見据えた事業として「再生可能エネルギーの導入を中心としたスマートグリッド・スマートコミュニティ構築事業」について同市に再提案した。今回、その初段階としてFSに着手した。

第42回東京モーターショー2011の会場内で、主催者が行うテーマ事業として、次世代自動車とそれを取り巻く社会システムを提示する「スマート・モビリティー・シティー2011」が行われた。スマートコミュニティー分野で、自動車がどのように変化し、貢献していくのかを業種業態の枠を越えて紹介した。

トヨタ自動車の近未来を想定した次世代充電ステーションや、日産自動車のEVに蓄えた電力を家庭用電力として使うシステムなどが出展された。

積水ハウスは住宅メーカーとして東京モーターショーに初出展。スマート・モビリティー・シティー2011の近隣エリアで、EVを加えたスマートハウスの提案や、日よけ機能とフィルム型太陽電池による発電機能を併せ持った「ソーラーエクステリア」の展示などを行った。

トヨタ自動車の「スマート・モビリティー・シティー2011」に出展した非接触充電システム

積水ハウスが東京モーターショー2011に出展した「ソーラーエクステリア」

スマートシティー構築のための技術・製品

台湾で展示会

太陽光や風力といった再生可能エネルギーによる発電施設やスマートグリッド(次世代電力網)などを活用し、低炭素化社会、そしてその先にあるスマートシティー(次世代型環境都市)を構築していくという取り組みは日本だけでなく、世界各国・地域で活発化している。世界の半導体、電機・電子デバイスの生産拠点となっている台湾では今年10月、スマートシティーを構築するための技術・製品を紹介する専門展示会を開催。内外にアピールした。

グリーン産業 内外にアピール

半導体、液晶パネル、太陽電池、発光ダイオード(LED)といったデバイスメーカーが集積している台湾では政府が再生可能エネルギーやスマートグリッドなど、低炭素化社会構築のための産業をグリーン産業として位置付け、産学官が連携し、技術開発を推進している。

そうした中、今年10月25日から30日まで、台湾・台北市にある世界国際貿易センター(TAITRA)ほかの主催による「第3回台湾国際グリーン産業見本市(TiGiS)」「第1回台湾スマートグリーン産業見本市(BuildING Taiwan)」、台湾政府行政院(日本の内閣に相当)環境保護署の主催による「グリーンリビング見本市(Living Green Show)」の3展示会が開催された。

台湾政府経済部(日本の経済産業省に相当)は今年、第1回となる「台湾緑色典範奨(Taiwan Green Classic Awards=台湾グリーン手本賞)」を制定。TiGiS、BuildINGTaiwanの開幕セレモニーで表彰式を実施した。受賞製品、サービスは会場内の特設ブースに展示され、来場者からは高い関心を寄せられていた。

同賞では半導体デバイスメーカー、リアルテックの通信用チップや、ヴィア・テクノロジーズの車載コンピューター、組み込み用ボード、半導体デバイスファウンドリーのTSMCによる半導体パッケージ技術「フリップ・チップ・ボール・グリッド・アレー(FC―BGA)」、エバーライトのLED照明など、世界の半導体、電機・電子デバイス生産拠点となっている台湾らしい製品や技術、サービスが選出されている。

この「グリーン手本賞」を受賞した製品やサービスなど、台湾が推し進めているグリーン産業に関しては15日から東京・有明の東京ビッグサイトで開催される環境技術の専門展「エコプロダクツ2011」の台湾政府経済部ブースでも紹介される。

チャレンジ環境

Smart Grid Exhibition 2012
スマートグリッド展2012
(SGE2012)
Automotive NEXT Industry Fair 2012
次世代自動車産業展2012
(A-NEXT2012)

出展募集中!

前回208社・団体・561小間の出展規模、44,745名もの来場者にお越し頂きました!!

多数のお問合わせを頂いております。お早めにお申し込みください!
申込締切 2012年2月29日(水)

□ 展示会詳細・資料のご請求は、公式ホームページから!
■ スマートグリッド展2012/次世代自動車産業展2012
http://www.nikkan.co.jp/eve/smart/

会期 2012年5月30日(水)~6月1日(金)
会場 東京ビッグサイト東ホール　主催 日刊工業新聞社

スマートグリッド展2012 出展対象

発電・送配電
太陽光発電(家庭用・オフィス用ソーラーパネル)、水力発電、風力発電、地熱発電、マイクロガスタービン、マイクロガスエンジン、IPP、PPS、コジェネ、超電導ケーブル、電圧調整関連機器 など

制御・IT
センサ、AMI、スマートメーター、クラウドコンピューティング、制御・管理用ソフトウェア/ソリューション、電力網通信インフラ、電力機器自動制御システム、各種エネルギー管理システム、水晶振動子、情報セキュリティー、データセンター、グリーンIT など

住宅・オフィス
エコハウス、エコオフィス、スマート家電(エアコン・テレビ・照明・冷蔵庫等)、ヒートポンプ、HEMS(ホームエネルギーマネジメント)、ゼロエミッションビル(ZEB) など

次世代自動車・バッテリー
蓄電池(NAS電池、鉛蓄電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池、リチウムポリマー二次電池、空気二次電池、金属リチウム二次電池)、燃料電池、キャパシタ、コンデンサ など
次世代自動車
EV、PHV、ハイブリッド自動車、燃料電池自動車、クリーンディーゼル自動車 など
エネルギー供給システム
EV用エネルギー供給インフラ整備、水素エンジン用エネルギー供給インフラ整備、車載充電器、EV用急速充電器、バッテリ交換技術 など

次世代自動車産業展2012 出展対象

環境対応エンジン
HEVシステム、EV駆動システム、クリーンディーゼルエンジン、水素エンジン、次世代ガソリンエンジン(DGI、HCCIなど)、減速エネルギー回生システム、環境対応エンジンをつくるための機械・装置・測定器 など

車体軽量化
アルミニウム、マグネシウム、チタン、炭素繊維系複合材料、樹脂系材料、難加工材などを加工する機械・装置・技術や塗料・保護材・めっき など

燃料
バイオ燃料、水素燃料、次世代燃料、次世代燃料を製造・貯蔵するための機械・装置 など

車の制御とネットワーク
車載電装部品(CPU、キャパシタほか)、ネットワーク製品(FlexRay CAN ケーブル コネクタ ワイヤーハーネス ほか)、各種ソフトウェア、開発ツール など

モーター
永久磁石同期モータ、誘導モータ、直流モータ、リラクタンスモータ、DCモータ、ACサーボモータ、インバータ、コンバータ、変速/減速機、モーターをつくるための機械・装置・素材・モーター制御技術・ソフトウェア など

ITS
安全運転支援、交通管理支援、道路管理支援、環境対策等を支える IT・ネットワーク通信等の技術・装置 など

自動車部品製造
工作機械、鍛圧機械、射出成形機設計、製造支援システム、試験・検査・計測、生産ライン、自動化機器(自動組立機関連ユニット、部品取付システム、部品搬送機器システム、自動搬送・移動装置、クレーン、組立用ロボット、ベアリング、マーキング装置、工場内物流・包装関連機器資材等) など

特設 植物工場・スマートアグリゾーン

お問い合わせ
日刊工業新聞社 イベント事業部内「スマートグリッド展2012/A-NEXT2012」事務局
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
TEL.03-5644-7221 FAX.03-5641-8321 E-mail:j-event@media.nikkan.co.jp